



# 福住小中学校 学校通信



福住小中学校  
令和4年9月5日  
文責 神元 聡

世界に目を向ける 自立する 共に生きる

【 学校教育目標 】 一人ひとりが 元気で いきいきと輝く子ども

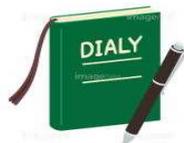
## 気づける人になろう！ ～ 新しい景色を2022 ～

新型コロナ感染者数は依然高止まりが続き、感染拡大防止のため、学校の教育活動などが制限される懸念も生じてまいりました。また、引き続き残暑が続いており、熱中症対策においても注意が必要です。

9月1日、子どもたちが元気に登校し、始業式を挙行了しました。ひっそりとしていた校舎は、子どもたちの笑い声で満ちあふれ、一気に活気づいてきました。本年度、私には、機会があるごとに「新しい景色を見つけよう！」と子どもたちに話をしてきました。ゴールを決めてスタートし、ゴールにたどり着いた者が味わえる景色を楽しむ「福住っこ」が、増えることを願ってやみません。始業式では、今夏、ゴール（目標）にしていた近畿大会の景色を味わった陸上部女子生徒にインタビューをしました。彼女は、みんなに目標達成の秘訣を次のように語ってくれました。「私は、近畿大会出場をゴールとしていました。そのゴールにたどり着くために、練習でやるべきことや気づいたことを記録して、折に触れ見返していました。調子が出ないときや試合前などに見返すと忘れていたことに気づき調整することができました。」彼女の話を聞いて、自分を高めるいろんなヒントに気づかず、通り過ぎていく日々のもったいなさを痛感し、私もゴールに向けて「気づき日記」をつけようと、ハンズで気に入ったノートを購入しました。子どもたちも、普段の生活をちょっと振り返り、様々な気づきを見つけてほしいと考えます。そこから、周りの人の思いや温かさなどにも気づけるようになってくれることを期待します。

二学期は、たくさんの行事が計画されています。なるべく学びを止めないよう最大限努力する所存です。また、台風やゲリラ豪雨が頻繁に発生する時期でもあります。特に、落雷の危険がある場合、晴れ間が見えていても、お迎えに来ていただくことがあるかもしれません。どうぞ、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

二学期は、たくさんの行事が計画されています。なるべく学びを止めないよう最大限努力する所存です。また、台風やゲリラ豪雨が頻繁に発生する時期でもあります。特に、落雷の危険がある場合、晴れ間が見えていても、お迎えに来ていただくことがあるかもしれません。どうぞ、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。



## 校内作品展開催！

二学期初日、校門で子どもたちを出迎えていると、手にいっぱい荷物をもって登校する児童・生徒がたくさんいました。「その紙袋何？」「工作したやつが入ってんねん！」「絵も描いてんで！」と自慢げに話してくれます。その自信たっぷりの作品展を、9月2日（金）に開催しました。小・中学部すべての児童・生徒がお互い作品を鑑賞しあい、先輩の素晴らしい作品に感動したり、後輩の頑張りにエールを贈ったりと、福住小中学校ならではの異学年交流の場となりました。子どもたちの素晴らしい発想と無限の可能性に圧倒されたひとときでした。



## 新型コロナ感染拡大防止 についてお願い

新型コロナの感染防止にご協力いただきありがとうございます。本校は、天理市コロナ対策本部の指示を仰ぎながら、日々感染拡大防止に努めています。今後、感染拡大が見込まれる場合は、躊躇なく行事を縮小・中止することがあります。また、児童・生徒が濃厚接触者になった場合に、感染拡大防止のため、コロナ対策本部の指示により、修学旅行や校外学習などの学校行事への参加に制限がかかることがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

